

# 守屋てるひこ便り

Vol. 8

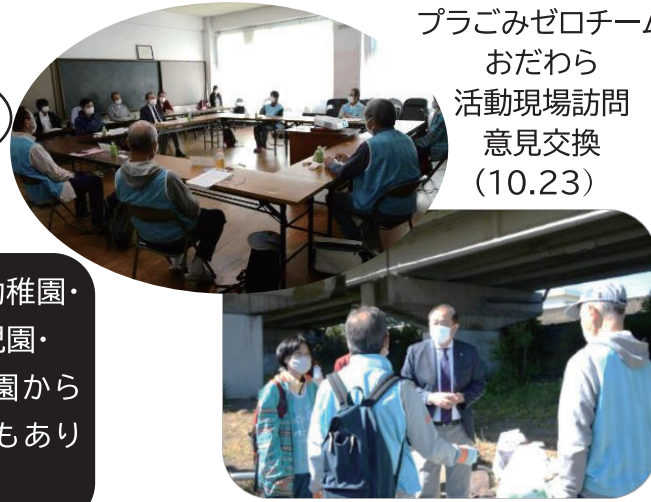
編集発行：守屋てるひこ事務所  
小田原市荻窪 317-1 イセトヨビル 2階  
電話 43-9918 FAX43-9917



市長就任から早1年半が経過しました。この間、新型コロナウイルス感染症対策を最重要課題として、生活者、事業者、教育、地域医療を守るという4つの柱に基づき対策を講じてきました。9月末の緊急事態宣言解除以降、新規感染者数は激減しており、少し安堵しているところですが、引き続き緊張感を持って感染対策に取り組まなければなりません。一方、社会経済活動の活性化にも取り組まなければなりません。ブレーキとアクセルを的確に使い分けながら、取り組んでまいります。

今年3月には「2030ロードマップ」を策定し、現在は、第6次総合計画の策定に取り組んでいます。これにより、2030年に世界が憧れるまち「小田原」をつくるベースが整います。両プランともに、2030年の目指す姿を明確にし、それを実現するために何をすれば良いかというバックキャストिंगの手法を用いています。不確実性の時代においては、明確な事業計画を作るよりも、臨機応変に対応することが重要です。これから総合計画スタートとなる令和4年度当初予算の調整が本格化してまいりますので、しっかりと実現に向けて取り組んでまいります。

プラごみゼロチーム  
おだわら  
活動現場訪問  
意見交換  
(10.23)



小田原市議会の会派代表者と特別職との  
意見交換会 (10.28)

現場に行かなければわからないことが沢山あります。あらためて意見交換会の大切さを感じました。



幼児教育・保育の質の  
向上に向けた意見交換会  
(10.25)

こゆるぎ幼稚園・  
小田原乳児園・  
報徳幼稚園から  
事例発表もあり  
ました。

## 地域活動懇談会 ～今後も増やしてまいります～

市民と市長との地域活動懇談会  
山王網一色地区(10.19)



どの地域でもコロナ禍での地域活動にご苦労されていますが、今ある環境の中で、無理せずに活動を継続することが重要だと思います。総合計画に関心を持ってくださる方もおられたので、様々な政策をお伝えしました。地域的に津波や越波への関心が非常に高いようです。関係機関と連携を図りながら対策を進めてまいります。

これまで何度か懇談会を開催しておりますが、パワーポイントを用いたプレゼンテーションは初めてでした。地域活動もどんどん進化しています。まちづくり委員会からは、防災、交通安全、防犯、福祉、環境、地域交流など幅広い報告をいただきました。いくつかの地域は、ごみ集積場所の管理が課題になっているようです。



市民と市長との地域活動懇談会  
芦子地区まちづくり委員会  
(10.19)

### ★てるちゃんのちよつと一息★

今年のクリスマスは、娘夫婦から誕生日プレゼントで頂いたシャンパンを冷やして飲むのが今から楽しみです。



LINE  
公式アカウント



活動の詳細は  
どちらからも  
ご覧いただけます  
日々更新中！



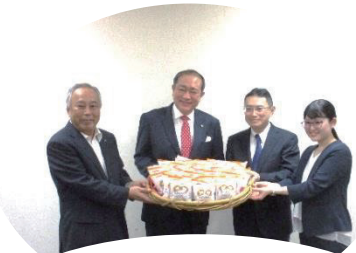
フェイスブック

## 新型コロナウイルス 「ワクチン接種率」

11月23日現在  
県発表データ

	第1回接種率	第2回接種率
神奈川県全体	84.53%	83.04%
小田原市	84.56%	82.75%

## 是非小田原の味をご賞味ください！



小田原産みかん使用  
「みかんのパン」販売  
(10.19)



山崎製パン

## 小田原地魚大作戦協議会開発



港のおしゃれ番長 地魚カルパッチョ

本市が抱える鳥獣被害という地域課題の解決を目指す重要な取り組みの一つです。



「鳥獣被害対策の推進に関する協定」締結 (11.10)

